#### 年間の主な行事

月	行 事 名
4月	入学式、1 学期始業式、交通安全教室(幼・小・ 中)、参観日・P T A総会
5月	こいのぼり会(幼)、避難訓練・引き渡し訓練(全)、 避難訓練 (舎)、運動会
6月	なかよし遠足(幼)、校外学習(小)、校外学習(中) 誕生会(舎)、宿泊学習(小)、修学旅行(小)
7月	参観日・親子レク、交流ゲーム集会(小)、 1学期終業式
8月	2 学期始業式、小・中校外学習(水泳)、水遊び会 (幼)、きこえについての学習会
9月	校外学習(小)、交流バス遠足(小)、秋の遠足(幼) お月見会(幼)、避難訓練(全)、なかまのつどい、 お楽しみ会(舎)、職場体験学習(中)
10月	交流学習発表会(小)、学習発表会、避難訓練(舎)
11月	修学旅行(中)、フリー参観デー、一日入学(幼)
12月	参観日・PTA全体会、クリスマス会(幼)、 クリスマス会(舎)、2学期終業式
1月	3学期始業式、バイキング給食、交通安全教室(小)
2月	まめまき会(幼)、雪遊び会(幼) 避難訓練(全)、避難訓練(舎)一日入学(小・中)、 小・中校外学習(スキー)、 参観日・PTA全体会、誕生会(舎)
3月	ひなまつり会(幼)、卒業式、卒業生を送る会、 卒業を祝う会(舎)、修了式

# そだちょまなびの支援センター

きこえやことば、学習や 生活のことで、気になっ たり困ったりしている 方の相談に応じていま す。



#### ☆連絡先

電話: 0172-87-2171 FAX: 0172-87-3572 E-mail: soudan-hir. sd@asn. ed. jp

### 学 校 案 内 図



●バス(弘南バス)

JR 弘前駅より約30分

座頭石線 または 狼森線

千年4丁目バス停下車 徒歩5分

自衛隊行き

徒歩5分

●電車(弘南鉄道大鰐線)

弘南鉄道大鰐線中央弘前駅より約10分

千年駅下車

原ヶ平下車

徒歩15分

●タクシー 弘前駅より約20分

# 学校案内





# 青森県立弘前聾学校

T036-8144

青森県弘前市大字原ヶ平3丁目3の1

電 話 事務室 0172-87-2171

寄宿舎 0172-87-2114

ファックス 事務室 0172-87-3572

寄宿舎 0172-87-2114

メールアト゛レス hirosaki-sd@asn.ed.jp

### 聾 学 校 について

- 1 聴覚障害のある幼児・児童・生徒が学ぶ特別支援学校です。
- 2 本校には、幼稚部・小学部・中学部が設置されており、一 貫性のある教育と、それぞれの障害に応じたきめ細かな指導 を行っています。本校にはありませんが、高等部や専攻科を 設置している聾学校もあります。
- 3 基本的には、幼稚園や小学校・中学校に準じた教育課程・ 教育内容で学習します。

また、一人一人の教育的ニーズに応じた学習の時間も設定 しています。

### 本校のめざす子ども像と教育内容

#### めざす子ども像

- 健康と安全に気をつけて生活する子ども
- 感性豊かで、周りのことに興味・関心をもち、積極 的にかかわろうとする子ども
- 多様なコミュニケーション手段を用い、互いに伝え 合い分かり合おうとする子ども
- 思いやりと協力の心をもって、自ら進んで活動する 子ども
- 主体的に学習に取り組み、よく考え自分で問題解決 を図ろうとする子ども
- ◎ 補聴器や人工内耳、補聴援助システム等の活用によって、現在の 聴力を最大限に生かしつつ、多様なコミュニケーション手段を選 択・活用した円滑なコミュニケーションの形成、言語の獲得・拡 充及び確かな学力の向上を図ることを目指します。
- ◎ 望ましい人間関係の育成と集団への適応を目指し、地域の幼保園 や小学校・中学校等との交流及び共同学習を計画的に実施してい ます。
- ◎ 寄宿舎では、集団生活を通して社会自立に必要な基本的生活習慣 を育てるようにしています。
- ◎ 家庭との連携を密にし、保護者のニーズに基づいた適切な支援を しています。
- ◎ きこえやことば、発達等が心配なお子さんを対象とした教育相談 を実施し、一人一人の障害の状況や発達段階等を踏まえた家庭へ の支援を行っています。

## 教育相談

- ◇ きこえやことば、発達等への悩みに寄り添い、支援しています。
- ◇ 0歳児から社会人の方までの相談を受け付けています。
- ◇ 受付は随時行っていますので、電話、ファックス、メールでご連絡ください。 相談は無料で行い、相談日は相談担当教員と調整し設定します。

- ◇ 全体的な発達を促すために、生活や遊びを重視し、各領域を総合的に捉えて指導しています。
- ◇ 幼児が主体的に活動できるように内容・場面等に配慮した環境作りを行っています。
- ◇ 生活経験を豊かにしていくために、社会的・季節的行事や校外活動を適切に取り入れていま す。
- ◇ 全教育活動を通して、幼児一人一人の障害や発達への配慮をするとともに、個に応じた指導 ができるよう、個別指導の時間を設けています。
- ◇ 少人数化に対応するため、いろいろな集団での活動場面を設定するように努めています。



学習発表会

- ◇ 一人一人の児童の実態に応じたコミュニケーション手段を活用し、指導体制や指 導方法を工夫し、各教科・領域等の相互関連を考慮して指導しています。
- ◇ 家庭等との連携を図り、全教育活動と関連づけながら、生活に対応した実践的な 態度を育てています。
- ◇ 地域の小学校等との様々な交流及び共同学習を通して、生活経験を拡充し、社会 性を養うための工夫をしています。
- ◇ 障害を併せ有する児童の指導では、個々の実態に応じた内容や方法を工夫して指 導しています。



大和沢小との交流バス遠足

- ◇ 生徒一人一人が自己理解を深め、目標をもって生活をおくれるようにするとともに、 個々の実態に即した進路選択ができるように指導しています。
- ◇ 日常生活に役立つ言語力の向上に努めるとともに、考えたり感じたりしたことなど を様々な方法で相手に分かるように表現する力を育てています。
- ◇ これまでの教育活動の成果を踏まえつつ、特色ある教育活動を展開しています。
- ◇ 障害を併せ有する生徒の指導では、個々の実態に応じて指導のあらゆる場面を捉え て内容や方法を工夫して指導しています。

宿

- ◇ 本校に在籍する幼児・児童・生徒なら誰でも入舎できます。
- ◇ 子ども一人一人に応じた養育の充実を図っています。
- ◇ 基本的な生活習慣を身に付けるとともに、集団生活を通して社会性を身に付けるよ うに指導しています。



クリスマス会